

湯前小学校 校長室だより		令和4年 9月27日 第7号 文責 吉村 和仁
---------------------	--	----------------------------------

○誰かのために、自分ができること

2学期に始まってから早いもので1か月が経ちました。始業式前の8月下旬、お名前はわかりませんが、通学路の雑草取りをされている方がいらっしゃいました。児童の通学のことを考えて行われていたのだと思います。ふと、去年の10月下旬に行われた「くま川鉄道の部分開業に向けた湯前駅周辺の除草作業」のことが思い出されました。当日は、多くの方が参加されていました。

「誰かのために、自分ができることをする。」ことは、日頃から心がけているものの、実際に行うとなると、なかなか行動に移すことができません。誰かのために働いたときの心地よさは、わかってはいるのですが・・・。

昔は、「将来、人様の役に立つ人間になれ。」とよく言われました。ところが、いつ頃からか学校や家庭で聞かれなくなってしまいました。今こそ、児童に「人様の役に立つ」ことの大切さを知らせていく必要があります。その取組の一つとして、2学期は「トイレのスリッパをきちんと並べる運動」を展開しています。学校トイレのスリッパが、いつでもそろっているような学校を目指したいと思います。

ご家庭でも「スリッパ（はき物）そろえ」に取り組んでいただければ幸いです。

○運動会のご声援、運営のご協力は、たいへんお世話になりました

半日開催の運動会となって3年目を迎えました。より児童が活躍し、楽しめるような運動会を目指して、毎年、工夫を続けてきました。今年の運動会はいかがでしたか。令和4年度の運動会が盛大に開催できましたのも、親子美化作業や保護者様のご支援・ご協力のおかげです。心よりお礼を申し上げます。

○令和4年度全国学力学習状況調査の結果

令和4年度全国学力・学習状況調査（全学調）は、4月に、第6学年を対象に実施しました。例年は、国語と算数の2教科と、学習や生活に関する質問紙の調査を行っていますが、今年度はそれらに加え、理科も実施しました。

この調査の目的は、学力調査や質問紙調査の結果をもとに、児童一人一人の学習方法や生活習慣を改善していくためのものです。学校では、調査結果をもとに、授業で確認したり、個別指導をしたりしながら、児童が学習内容を身に付けることができるように活用しています。第6学年保護者には、個人票を配付し、調査結果をお知らせしています。

マスコミ等では、都道府県ごとの平均正答率を比較していますが、本来の調査の目的は一人一人の児童生徒の学力の向上です。何か、日本全体がマスコミに踊らされているような気がしないでもありません。調査結果を教育活動に生かすことが学校の役目だと考えております。